

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

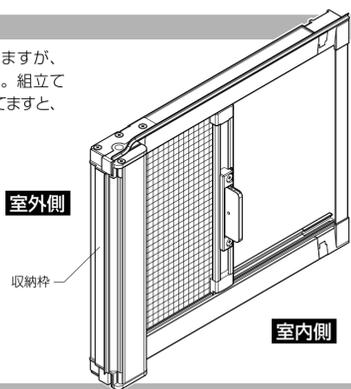
**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

●下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。  
・指定箇所には必ずシーリングしてください。

### ■姿図

※本図は、内観左収納を示していますが、本商品に左右勝手はありません。組立てる際、収納枠を天地逆さまに組立てると、内観右収納となります。



### ■部品・ねじ一覧表

※組立てる前に梱包内の部品を確認してください。

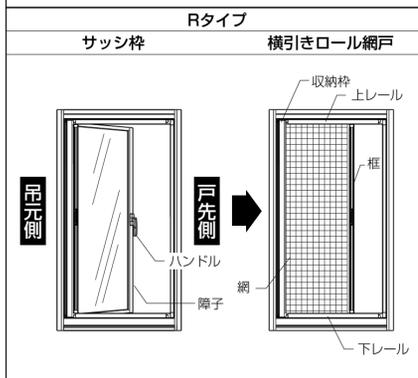
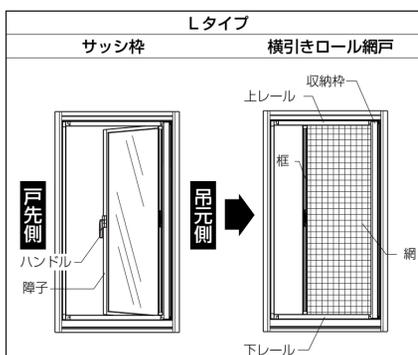
記号	組立て用				取付け用	
イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	
収納枠	気密材	上レール	下レール	皿タッピンねじM4×8	レール端部ピース	収納枠ブラケット
1	1	1	2	LR各1	LR各1	

記号	取付け用					
ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ
レール端部ピースブラケット	トラス小ねじM4×22	(シンフォニー用) ナベテクスねじφ4×19	ねじキャップ	戸当り枠ブラケット	戸当り枠	取扱説明書
LR各1	4	2	4	2	1	1

### ■組立て順序

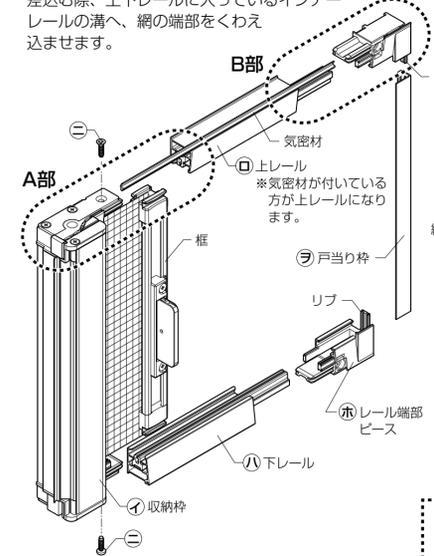
#### 1 左右勝手の確認

●収納枠を障子の吊元側にします。  
※本商品に左右勝手はありません。次項2で組立てる際、収納の左右勝手が決まります。



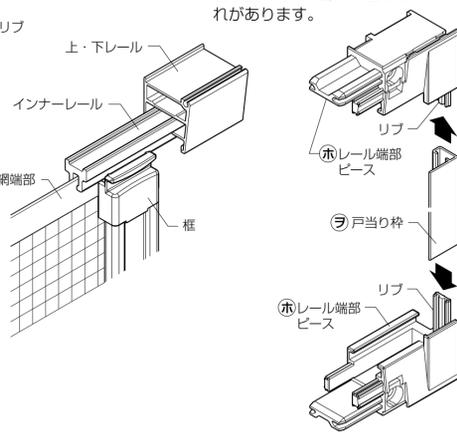
#### 2 収納枠と上・下レールの組立て

①収納枠へ上下レールを差込みます。差込み後、ねじにて固定します。差込む際、上下レールに入っているインナーレールの溝へ、網の端部をくわえ込ませます。



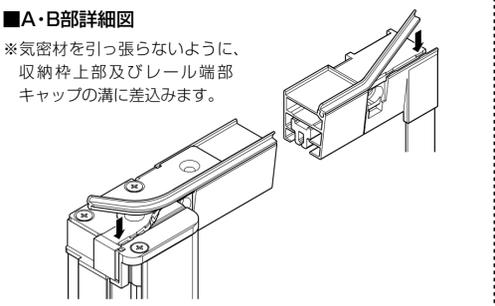
③レール端部ピースを上・下レールに各々差込みます。  
④上レール気密材を固定します。

②戸当り枠をレール端部ピースのリップに差込みます。  
※差込みが奥までいってないと網戸の開閉が重くなり、網戸が巻ききらないおそれがあります。



#### ■A・B部詳細図

※気密材を引っ張らないように、収納枠上部及びレール端部キャップの溝に差込みます。



### ■取付け順序

#### 1 ブラケットの取付け

①室外側にあるサッシ縦枠のねじを緩めます。緩めたねじの間に①収納枠ブラケットを挿入し、ねじを締直します。  
●サッシの左右縦枠の一番上のねじと一番下のねじを使います。



#### ■C部詳細図

**上部**  
ねじの位置は、ブラケットの上側に合わせます。

**下部**  
ねじの位置は、ブラケットの上側に合わせます。

※正しくブラケットを固定しないと網戸の開閉が重くなり、網戸が巻ききらないおそれがあります。

②同じ要領で反対側の縦枠へ①レール端部ピースブラケットを取付けます。

※浴室などの水のかかる場所でご使用の場合、緩めたねじや、その並びに取付けられているねじに対して、必ずコーキング材でねじ穴まわりをシーリング処理してください。水が躯体にまわり漏水の原因になります。

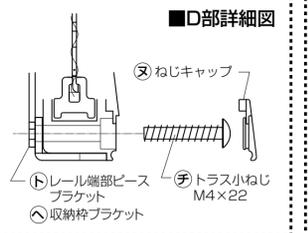
#### ▲注意

●浴室で使用する場合は、シーリング処理を必ず実施してください。

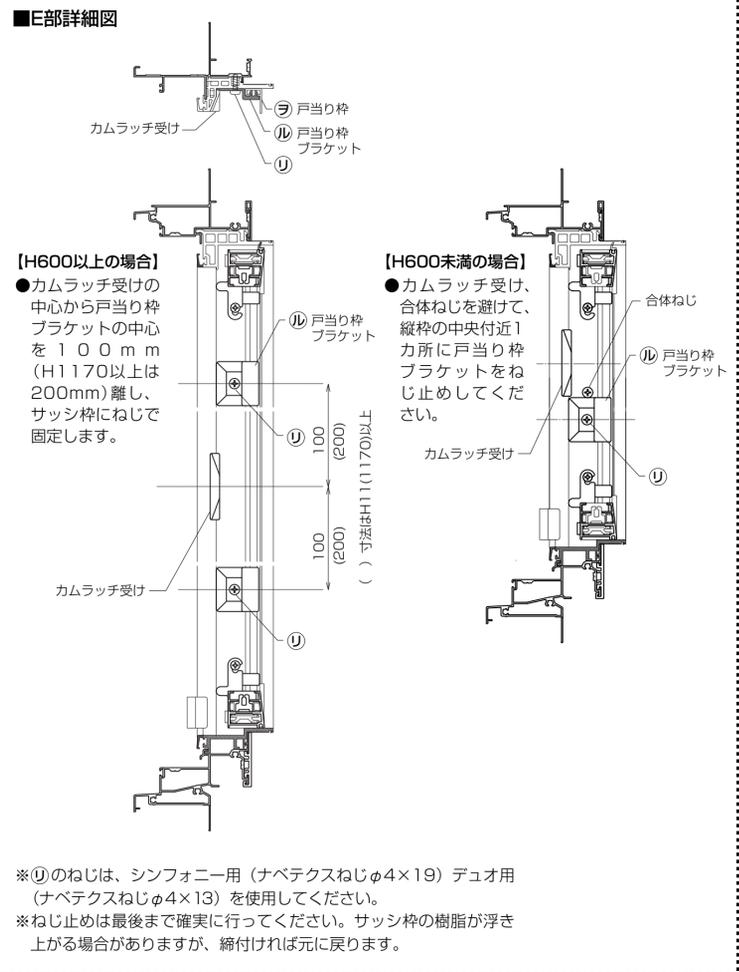
#### 2 網戸の取付け

●組立てた網戸を、サッシ枠に取付けたブラケットに、ねじで固定します。  
※固定後、収納枠、レール端部ピースねじ部に、ねじキャップを取付けます。  
●戸当り枠ブラケットを戸当り枠にはめ込み、ねじでサッシ枠に固定します。(E部詳細図参照)

#### ■D部詳細図



#### ■E部詳細図



#### 【H600以上の場合】

●カムラッチ受けの中心から戸当り枠ブラケットの中心を100mm (H1170以上は200mm) 離し、サッシ枠にねじで固定します。

#### 【H600未満の場合】

●カムラッチ受け、合体ねじを避けて、縦枠の中央付近1カ所に戸当り枠ブラケットをねじ止めしてください。

### ■巻取りスピードの確認および調整

●巻取りスピードが適切かどうかを確認してください。スピードの目安は網を一番引っ張り出した状態で手を放し、網が完全に巻取られるときに枠が収納枠に軽くパチンと当たる状態です。この状態でない場合は、以下の調整を行ってください。  
・ねじキャップを外し、収納枠のカバーをひらき、ギアの調節を行います。  
・ギアは、上か下のどちらか一方にあります。

#### ■巻取りスピードが遅い場合

●ギアを5〜6山、時計まわりに戻してください。  
※巻戻しすぎた場合は右記の「巻取りスピードが遅い場合」の手順で戻してください。

#### ■巻取りスピードが速い場合

●ギアを5〜6山、反時計まわりに巻締めます。

●網がななめになった場合や、網が途中で止まっている場合  
●網戸を使用するときと同様に、引手を持って枠レールにそって引出し、引手から手を離してください。網が、収納枠に納まります。1回で納まらない場合は2、3回行ってください。

